

実績紹介

日中国交正常化40周年記念事業実施

元気な日本展示会 キャスティング

外務省主催イベントにおいてキャスティング業務。
ALANのライブイベントを開催。

(注:本来鈴木亜美をキャスティングしていたものの、本人が水痘菌にかかり、急遽ALANへ変更)

2012年日中国交正常化40周年記念事業実施

元気な日本展示会「日中国民交流友好年～新たな出会い、心の絆～」

目的:日本の紹介および魅力アピール、

日中両国国民の交流拡大、相互理解の増進など

実施場所:北京 2012.02.16-19、上海 2012.02.17-26、

香港 2012.03.23-27



北京 2012年
2月16日(木)～19日(日)

上海 2012年
2月17日(金)～26日(日)

香港 2012年
3月23日(金)～27日(火)



実績紹介

ヤマダ電機株式会社

LABI1 なんば店 イベント キャスティング



2012年11月24日

ヤマダ電機株式会社「なんば店」におけるイベントにて、
2012年最も日本プロ野球界で話題になった選手の一人である
元阪神タイガース4番打者の金本選手をキャスティング。



株式会社三菱東京UFJ銀行

社内報キャスティング



三菱東京UFJ銀行

株式会社三菱東京UFJ銀行 社内報にて、
元プロ野球選手であり現在スポーツキャスターの
青島健太さんをキャスティング。

株式会社三菱東京UFJ銀行
三菱UFJフィナンシャル・グループ傘下の都市銀行。



「マネジメントは話すことが大事。自己主張するなら礼節、感謝、謙虚を忘れずに。」

「一年一度の社内報は、社員にとって大切なコミュニケーションの場。自分たちの頑張りを伝えるだけでなく、会社全体の状況や今後の展望についても伝えることが大切だ。自分たちの頑張りを伝えるだけでなく、会社全体の状況や今後の展望についても伝えることが大切だ。」

「一年一度の社内報は、社員にとって大切なコミュニケーションの場。自分たちの頑張りを伝えるだけでなく、会社全体の状況や今後の展望についても伝えることが大切だ。」



青島健太

マネジメントは話すことが大事。
自己主張するなら礼節、感謝、謙虚を忘れずに。

PROFILE 青島 健太
スポーツライター・TVキャスター、1988年プロ野球選手として入団。5年間のプロ野球生活を経て、専業主婦として生活。現在はフリーキャスターとして活躍中。2010年からは3年連続で「日本スポーツ界の権威」に選ばれるなど、幅広い分野で活躍している。

「一年一度の社内報は、社員にとって大切なコミュニケーションの場。自分たちの頑張りを伝えるだけでなく、会社全体の状況や今後の展望についても伝えることが大切だ。」

行動のコメント

- ✓ スイッチの場所は人それぞれ。対応によってその効果を誇り、一つひとつ押していく。
- ✓ 人は言葉によって動く。だから言葉でコミュニケーションする勇気は大切だ。
- ✓ マネジメントは中堅層へのイブを大切にする。
- ✓ 礼儀、感謝、謙虚を忘れずに個性を発揮する。





認める。活かす。高めあう。

認める。活かす。高めあう。

お前さまの個性を認めるために

「一年一度の社内報は、社員にとって大切なコミュニケーションの場。自分たちの頑張りを伝えるだけでなく、会社全体の状況や今後の展望についても伝えることが大切だ。」

「一年一度の社内報は、社員にとって大切なコミュニケーションの場。自分たちの頑張りを伝えるだけでなく、会社全体の状況や今後の展望についても伝えることが大切だ。」

Quality for You

三菱東京UFJ銀行